



安城市議会議員 石川つばさ通信 号外

市政レポート

市立保育園民営化へ

8月6・7両日、市議会内各派に対し、来月9月定例会に上程が見込まれる議案の説明会が行われました。

その中で、10月からの幼児教育・保育の無償化を念頭に、「持続可能な保育サービスの提供ができる財政運営を維持していくため、公立保育所等の経営のあり方に関する事項の調査審議を行う『安城市公立保育所等経営審議会』を設置」するとの議案が上程予定であることが分かりました。「持続可能」「財政運営」というワードからも分かるように、ソロバン優先の観点から民営化を進めていこうとする意図が読み取れます。しかも、同審議会の審議期間は今年12月から来年3月までの4か月としており、唐突かつ結論ありきの審議と言わざるを得ません。

同審議会の委員構成は10人以内とされており、学識経験者の他に民間保育所及び私立幼稚園関係者らも想定されています。仮に民営化がなされれば、どこかの民間団体が受け皿になることが想定されます。いわば、民間保育所や私立幼稚園は利害関係者であり、審議会への参加そのものが透明性に疑問を抱かせます。

私は保育園に限らず、公益に資するものは原則として公設公営であるべきと考えています。そもそも民営化そのものに否定的な立場ですが、加えて今回は審議会の透明性という難点もあります。まずは審議会設置の議案を通さないことが第一義ですが、もし可決を許し、審議会において予定調和で民営化の結論が出されたのであれば、受け皿となる民間団体に対し監視の目を向けていくことが必要であると考えます。

石川翼事務所 446-0072 安城市住吉町荒曾根 1-245 アワーズビル 2F 南
電話 0566-98-6932 メール ishikawa2011@aria.ocn.ne.jp

編集：石川つばさを支援する会